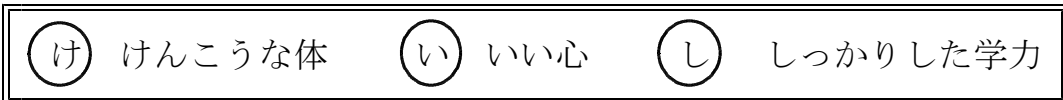




児童数 313名  
校長 鶴 欣二

めざす児童像



### 力を合わせて、みんなかがやけ けいしの子!

17日からの全体練習も今日で終わり、いよいよ、28日は運動会となりました。保護者の皆様には、子どもたちの体調管理等、ありがとうございました。



前号でもお知らせしましたように本年度は、「力を合わせて、みんなかがやけ、けいしの子」というスローガンを決め、子どもたちは頑張ってきました。この運動会に向けての学習や当日での体験を通して、目標達成に向け、友だちや1年生から6年生までの同じ組のみんなと力を合わせて最後までやり抜くという素晴らしさを学んでほしいと思います。そして、一人一人のかがやき方は異なりますが、そのかがやきをしっかりと認めていきたいと考えています。

多くの方々が心待ちにしておられる、年に1度の運動会が素晴らしいものとなるよう、保護者や地域の皆様のご支援をいただきながら職員一同力を合わせて取り組みます。ぜひ、運動会にお越しいただき、子どもたちにご声援いただきますようお願いいたします。



### よさや可能性を育むために

本年度、子どもたち一人一人が、自分で未来を切り拓くような、生きる力を育成したいと考えています。そのために、①自尊感情や学ぶ意欲（積極性）、②自律的に努力できること（勤勉性）、③友だちや周りの人と共存できること（社会性）を大切にして指導を行っています。運動会に向けての学習も重要な機会となっています。



【2年生のけいしのめあて】

福岡県教育委員会では、鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす「鍛ほめ福岡メソッド」という指導方法を示していますが、まずは、子ども一人一人に、「できるようになりたい、頑張りたい」と思うめあてをもたせることから始めています。私たち職員は、達成できるように「挑み」、めあてに向かって取り組んだ過程や結果を「認め、ほめる」という一連の活動を重視し、子どものよさや可能性を育てていきたいと考えています。そのことが、上記のような生きる力につながると思います。ご家庭でも、鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばしていただきますようご協力ください。

### 救命救急教室を実施しました

子どもの大切な命を守るため、25日、救命救急教室を行いました。学校では、いろんな事故が想定されます。まずは、事故が起きないように健康観察やアレルギー調査、施設設備の管理等に努めることが大切ですが、それでも事故が起こる場合があります。その際に、適切な対応ができるよう毎年取り組んでいます。

本年度は、ハチの刺し傷や食物アレルギーなどによるアナフィラキシー症状を緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤である「エピペン」やAEDの使い方、けがや事故などに応じた処置の仕方等を真剣に学びました。今後も、職員全員が適切な対応ができるよう取り組んでいきます。



【心肺蘇生法やAEDを学ぶ様子】

### 南中学校第66回体育会

20日（土）南中学校体育会に職員数名が参加し、本校を卒業した中学生の活躍する姿を見ることができました。きびきびとした動きや力を合わせて精一杯取り組んでいる姿、自分たちで体育会を創り上げようとする意欲などが感じられ、成長している子どもたちを本当に嬉しく思いました。



